

「消防防災科学技術高度化推進検討会」の開催

総務課

1 背景・目的

今後発生が予測されている南海トラフ地震や首都直下地震をはじめとする地震災害に備えるとともに、近年相次いで発生している集中豪雨・台風等の自然災害がもたらす被害を軽減するため、消防防災の科学技術を活用した対応策はますます重要となっており、さらに、高齢化・人口減少に代表される社会構造の大きな変化、エネルギー事情の変化等消防を取り巻く環境の変化や課題に科学技術の側面からの的確に対応する必要があります。

このため、一層消防防災活動に貢献する消防防災科学技術の高度化を推進するため、消防防災に係る研究開発の関係者の一層の連携を図ることを目的として、「消防防災科学技術高度化戦略プラン（2017）」を策定するための検討を行います。

検討会委員は次のとおりです。

「消防防災科学技術高度化推進検討会」委員

(敬称略、座長を除き五十音順)

座長 関澤 愛 東京理科大学大学院 国際火災科学研究科教授
 石塚 一茂 さいたま市消防局 理事
 井出多加子 成蹊大学 経済学部 経済経営学科教授
 大須賀公一 大阪大学大学院 工学研究科 機械工学専攻教授
 田島 松一 東京消防庁 消防技術安全所長
 三宅 淳巳 横浜国立大学 先端科学高等研究院教授

2 主な検討項目

本検討会では、以下について検討します。

- (1) 消防防災を取り巻く「変化」への対応に関する事項
- (2) 消防防災への新しい技術領域の導入に関する事項
- (3) 上記を踏まえ、一層消防防災活動に貢献する消防防災科学技術の高度化を推進するための方策に関する事項

3 第1回検討会の内容

第1回検討会は平成29年12月13日に開催され、検討の進め方や現戦略プラン（平成24年10月作成）の概要の説明、消防を取り巻く「変化」への対応に関する議論が行われました。

4 今後の予定

今年度中に3回検討会を開催し、「消防防災科学技術高度化戦略プラン（2017）」を策定する予定です。



検討会の様子

問い合わせ先

消防庁総務課
TEL: 03-5253-7506